



## 2006年度BCAO分科会報告会

# カリキュラム分科会の活動

2007年4月11日

特定非営利活動法人 事業継続推進機構 (BCAO)  
カリキュラム分科会

1. 活動の主旨
2. メンバーおよび役職
3. 活動記録
4. 初級資格試験実施スケジュール
5. 初級資格作業分担
6. 初級・主任・指揮者資格の概要
7. カリキュラム時間割
8. 初級資格試験概要
9. 初級講座講師・インストラクタ任命要件
10. 認定試験収支シミュレーション
11. 課題と今後の対応



- ◆ 事業継続管理者育成を目的とする教育カリキュラムの検討、作成、および実施
- ◆ 事業継続管理者の品質向上を目的とする事業継続資格認定プログラムの検討、作成、および実施
- ◆ その他、事業継続の普及および事業継続管理者育成に関わる活動

## 2. メンバーおよび役職



No.	役割	会社・団体名	名前
1	座長	東京海上日動リスクコンサルティング(株)	指田
2	副座長	(株)ニューフレアテクノロジー	加瀬
3	副座長	NTTコミュニケーションズ(株)	副島
4	メンバー	板橋区役所	鍵屋
5	メンバー	伊藤忠商事	長谷川
6	メンバー	東京海上日動リスクコンサルティング(株)	宮崎
7	メンバー	都民銀行	久保
8	メンバー	長岡技術科学大学 学生	木村
9	メンバー	日本政策投資銀行	伊藤
10	メンバー	(株)日立製作所	永江
11	メンバー	富士火災海上保険(株)	茂木
12	メンバー	富士通(株)	荒木
13	メンバー	富士通(株)	中山
14	メンバー	(株)山武	田中
15	メンバー	銀泉(株)	久保田
16	メンバー	前田建設工業(株)	正岡
17	メンバー	(財)日本消防設備安全センター	守谷

# 3. 活動記録



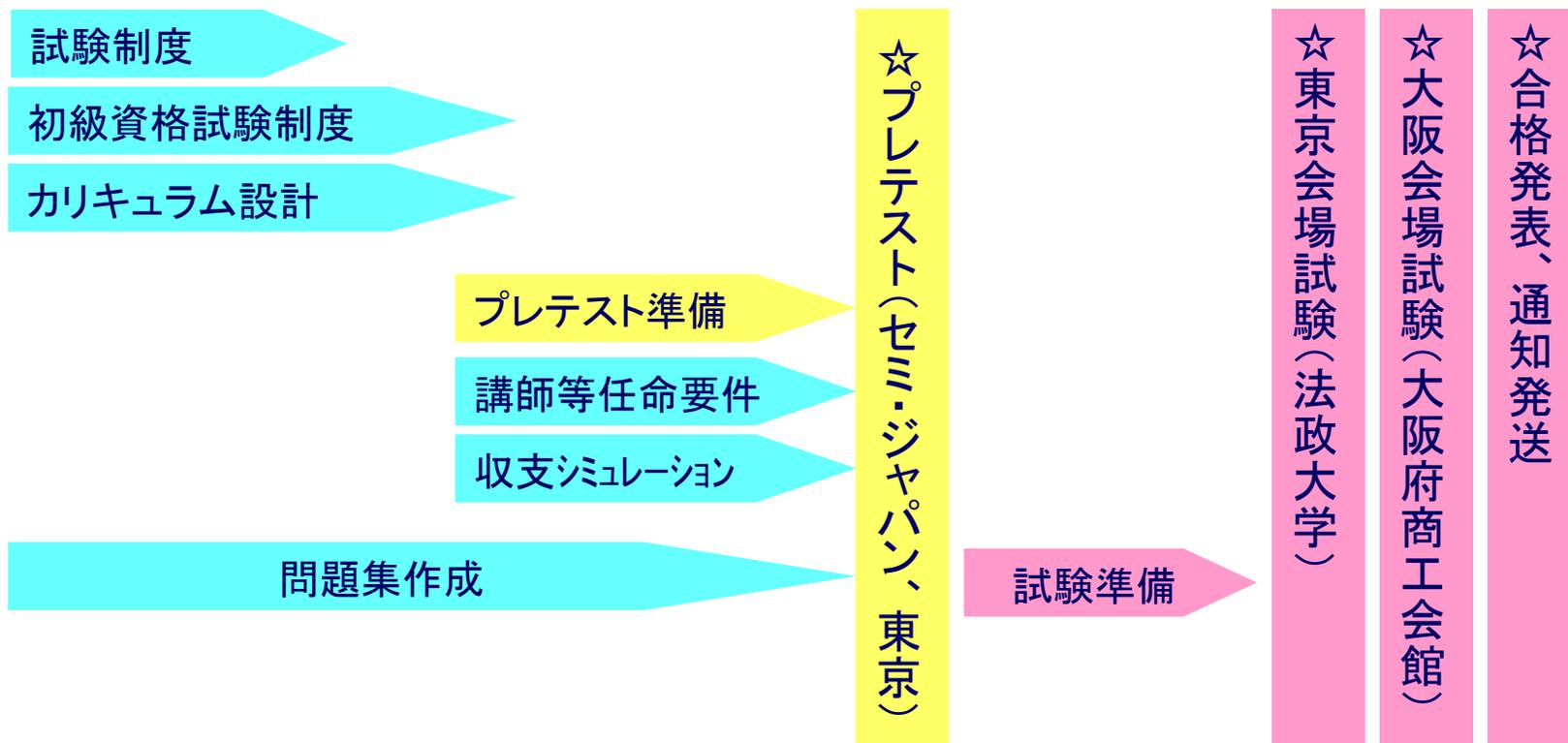
No.	日時	活動、イベント	場所
1	2006年5月25日	第1回カリキュラム分科会	TRC(東京)
2	2006年6月7日	第2回カリキュラム分科会	TRC(東京)
3	2006年6月26日	第3回カリキュラム分科会	TRC(東京)
4	2006年7月10日	認証記念セミナー	国立オリンピック記念青少年総合センター(東京)
5	2006年8月30日	第4回カリキュラム分科会	TRC(東京)
6	2006年9月19日	第5回カリキュラム分科会	TRC(東京)
7	2006年10月3日	第6回カリキュラム分科会	TRC(東京)
8	2006年10月19日	第7回カリキュラム分科会	TRC(東京)
9	2006年11月18日	第8回カリキュラム分科会	TRC(東京)
10	2006年12月6日	第9回カリキュラム分科会	TRC(東京)
11	2006年12月12日	事業継続初級管理者資格認定プレテスト	SEMIジャパン(東京)
12	2006年12月26日	第10回カリキュラム分科会	TRC(東京)
13	2007年1月5日	第11回カリキュラム分科会	TRC(東京)
14	2007年2月25日	事業継続初級管理者資格認定試験	法政大学(東京)
15	2007年3月3日	事業継続初級管理者資格認定試験	大阪府商工会館(大阪)

TRC: 東京海上日動リスクコンサルティング(株) 本社(東京・丸の内)

# 4. 初級資格試験実施スケジュール



7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----



# 5. 初級資格作業分担



全体とりまとめ： 指田 (BCAO副理事長、カリキュラム分科会座長)

グループ	項目	担当(敬称略)
A	・初級の要件定義(資格制度全体における位置づけ) ・シラバス(講習内容・時間割)	守谷・木村・鍵屋 標準化分科会 メンバー
B	・試験問題作成分担案・例題作成(スケジュール管理を含む) ・試験問題のレベルチェック(難易度・合格点など)	加瀬・中山 理事・標準化分科会 メンバー
C	・著作権のルール(著作権料・講師料など) ・試験実施サイクル(トライアルテスト含む) ・初級テキスト・問題集公表ルール ・資格付与ルール(試験委員に資格を与えるかなど)	田中・正岡
D	・試験事務(受験料收受、受験者受付リスト、受験番号採番、受験票発送、 本人確認、合格者管理、認定者管理、更新管理方法など)	宮崎(高橋)・久保田
E	・受験料・認定料・講座料金・収支決算見込みなど	久保・荒木
F	・受験資格(法人会員問題の整理) ・資格期限と継続要件(認定要件、更新要件、払込期限、継続教育時間数、 継続教育を受けない場合の取決め等)	永江・副島・長谷川
G	・当日の講習・試験運営(会場確保、試験委員(問題セレクト、試験立会、採 点)、募集要項、試験要綱、講師手配等)	野田・伊藤・茂木

# 6. 初級・主任・指揮者資格の概要



資格名称 項目	事業継続初級 管理者資格	事業継続主任 管理者資格	事業継続 指揮者資格
知識レベル	ガイドライン(*)の本質を理解できる。	ガイドライン(*)の知識を活用できる。	TBD
試験における 確認点	標準テキストの用語や重要項目について正しく理解していること。	標準テキストの内容を理解しており、その知識に基づき、事業継続管理についての適切な判断が下せること。	TBD
取得費用	3万円 (講義、試験、認定料込み)	TBD	TBD
資格更新	講義受講による。 更新料:2万円	TBD	TBD

\* :内閣府・経済産業省・中小企業庁・日本規格協会等によるガイドライン。

# 7. 初級資格試験概要



<b>【資格名称】</b>	BCAO認定 事業継続初級管理者
<b>【レベル】</b>	BCの基礎知識を取得し、BCとは何かを理解できるレベル
<b>【試験問題数】</b>	試験問題数：公開された問題より50問出題 (作成した問題数：約300問、公開した問題数：187問)
<b>【受験応募受付】</b>	2007年1月17日～
<b>【試験実施日】</b>	プレテスト：2006年12月12日(東京・SEMIジャパン) 本番：2007年2月25日(東京・法政大学)、3月3日(大阪・大阪府商工会館)
<b>【取得費用】</b>	3万円(講義、試験、認定料込み)
<b>【資格更新】</b>	講義受講により資格を更新。更新料：2万円。
<b>【認定者数】</b>	総合格者数： 436名
<b>【認定日】</b>	2007年3月31日

# 8. カリキュラム時間割



時間	内容	講師、対応者	所要時間
09:10 ~ 09:45	受付	ヘルパー	
09:45 ~ 10:15	BCAOの概要、テキスト第6章	丸谷 浩明(東京) 細坪 信二(大阪)	30分
10:15 ~ 11:05	テキスト第1章、第3章(一部)講義	伊藤 毅	50分
11:05 ~ 11:55	テキスト第2章講義	丸谷 浩明(東京) 細坪 信二(大阪)	50分
11:55 ~ 12:10	質疑応答	全講師、インストラクタ	15分
12:10 ~ 12:55	昼食		45分
12:55 ~ 13:55	テキスト第3章、第4章講義	伊藤 毅	60分
13:55 ~ 14:15	テキスト第5章(試験範囲外)講義	丸谷 浩明(東京) 細坪 信二(大阪)	20分
14:15 ~ 15:00	質疑応答、演習、自習	全講師、インストラクタ	45分
15:00 ~ 15:20	休憩・試験準備		20分
15:20 ~ 15:30	試験説明	試験官	10分
15:30 ~ 16:15	試験	試験官、ヘルパー	45分

■事務局: 細坪、今野、国島、平吾(東京)  
細坪、近常、平悟(大阪)

■講師: 丸谷、伊藤(東京)  
細坪、伊藤(大阪)

■インストラクタ: 東京16、大阪9

■ヘルパー: 東京15、大阪6

■試験官: 指田、堀越(東京)、永江(大阪)

# 9. 初級講座講師・インストラクタ任命要件



項目 \ 資格	講師	インストラクタ
資格要件	以下の全てを満たすこと ①BCP/BCM業務経験、知識 ②教授技量、プレゼン能力 ③相応しい人柄 ④BCAOの会員	以下の全てを満たすこと ①BCP/BCM業務経験、知識 ②教授技量、プレゼン能力 ③相応しい人柄 ④BCAOの会員
認定テスト	理事会に特別に認められた者、 又は、以下の全ての選考に合格した者 ①書類選考 ②模擬講義 ③面接テスト	理事会に特別に認められた者、又は、 以下の全ての選考に合格した者 ①書類選考 ③面接テスト
認定期間	5年間(更新は5年毎)	5年間(更新は5年毎)

## 5年間の収支を検討

⇒単年度、累計で黒字を維持する計画を立案

### [前提条件]

- ・試験回数：東京・大阪各1回（2年度のみ東京2回）
- ・受験者数：東京200名、大阪50名

- [収入]
- ・検定料・受講料・認定料：3万円
  - ・更新講習受講料（3年毎）：2万円

[支出] 下記の費目を考慮し、シミュレーションを実施

- ・会場費、講師手当、試験委員・補助講師手当、旅費
- ・事務関連費用（印刷費、通信費）
- ・資格制度運営（給料手当等）

- ◆ 初級テキストと初級試験問題の見直し
  - 受講者・受験者からの意見をもとに、分り易さと正確さを向上させる
- ◆ 次回初級試験（予定）
  - 東京：7月15日（日）（於：法政大学）
  - 大阪：7月21日（土）（於：大阪桐杏学園）
- ◆ 主任教育カリキュラムおよび試験の開発

皆さまのご協力・ご尽力により、  
『事業継続初級管理者試験』  
を無事、実施することができました。

BCP／BCMの普及および向上のため、  
これからもご協力をお願いいたします。

# 最後に、これだけは聞いて！



- ◆ 初級テキスト作成について、標準化分科会の皆様へ感謝いたします。
- ◆ 「これってカリキュラム分科会じゃなくて試験問題分科会じゃない！」
- ◆ 没になった試験問題が数多くあることをぜひ知ってください。
- ◎ 問題づくり秘話：理事、標準化・カリキュラム分科会のメンバーが試験問題作りそして自分で解きました。  
中には回答率ゼロ%の珍問も！（当然没です）
- ◆ プレテストのご協力ありがとうございました。
- ◎ プレテスト問題の誤植にはびっくり！
- ◆ 問題の守秘に悩み！ → 公開することで解決

# 特定非営利活動法人 事業継続推進機構



A Specified Non-Profit Japanese Corporation  
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

本部:

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1-1-21 新虎ノ門実業会館ビルB3階

TEL:03-5521-2235 FAX:03-5521-2236

Eメール:bc@bcao.org

ホームページ:www.bcao.org

支部:

〒553-0006

大阪府大阪市福島区吉野4丁目29番20号大阪NPOプラザ内115号

TEL:06-4804-6761 FAX:06-4804-6762